

# T IT食農だより

発行元：豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

2026年4月30日

住所：〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

No.103

TEL:0532-44-6655 E-mail:support@recab.tut.ac.jp

## 修了式が行われました！

2025年度プログラムが全日程を修了し、2026年3月20日に修了式が執り行われました。若原学長より称号や各賞が授与され、式辞のあと、修了生代表の松原華栄さんが感謝と決意を込めた答辞を述べられました。長きにわたり研鑽を積んだ修了生の晴れやかな表情が、会場を温かな感動と次なる飛躍への期待で包み込み、素晴らしい節目となりました。

最先端植物工場マネージャー育成プログラム	IT食農先導士養成プログラム
【最優秀賞】 松原 華栄	【最優秀賞】 鈴木 輝彦
【優秀賞】 鈴木 輝彦	【優秀賞】 加藤 真吾
6次産業化推進人材育成プログラム	ビジネスプラン部門
【最優秀賞】 熊本 栄里子	【最優秀賞】 三石 真
【優秀賞】 木村 加奈 佐藤 彩乃 松尾 果音	【優秀賞】 佐藤 彩乃 【オーディエンス特別賞】 熊本 栄里子

## 第15回IT農業ネットワークシンポジウムが開催されました

2026年3月20日、MUSASHi Innovation Lab CLUEにて「第15回IT農業ネットワーク交流シンポジウム」が開催されました。テーマは「使いたくなるアグリテックが導く次世代産地づくり」です。人間中心設計に基づく課題解決の議論や6次産業化ビジネスプラン発表が行われました。オンラインと会場を繋ぐハイブリッド形式で次世代型産地のあり方を展望し、多角的な視点から活発な意見交換がなされるなど、地域農業の未来を切り拓く非常に実りある交流の場となりました。



答辞の様子



集合写真

また、別室では農産物・6次化商品販売も販売されました。シンポジウムには60人が参加し、活発な意見交換が行われ、農産物・6次化商品販売とも盛会のうちに終了しました。



シンポジウム会場



農産物・6次化商品販売

## 2026年度社会人向け実践教育プログラム（全4講座）

バイオリサーチセンターでは、今年度も社会人向け実践教育プログラム等を全4講座開講します。

実践的な内容を体系的に学ぶプログラムとなっており、リアルタイム講義はオンライン中心で学業、本業との両立を図りやすく、欠席の場合はアーカイブで受講することができます。

このうち、③6次産業化プログラムは文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）認定、国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー（食プロ）」認定プログラムです。

毎年多様な背景を持つ方々が各講座を受講され、多くの受講生・修了生が各方面で活躍中です。

### 【各講座概要】

#### ①最先端植物工場マネージャー育成プログラム ②IT食農先導士育成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）

実施期間 6月～2027年3月  
場所 主にオンライン  
内容 農業の管理経営ができるITスキルを備えた農業人材を育成します

- ①植物工場
- ②土地利用型

定員 ①10名 ②5名  
受講料 各15万円（割引制度あり）

申込期間 4月1日(水)～5月8日(金)

※①②を同時受講の場合、1講座分の受講料+2万円



#### ③東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム

実施期間 9月～2027年1月  
場所 主にオンライン  
内容 6次産業化ビジネスを具体化、実施の意思決定ができる人材を育成します

定員 10名  
受講料 8万円（割引制度あり）

申込期間 5月1日(金)～6月24日(水)

#### ④スマート農業特別講義

実施期間 9月～2027年1月  
場所 オンライン  
内容 本学の教員が各分野の研究最前線を紹介します

定員 なし  
受講料 1万円（割引制度あり）

申込期間 5月1日(金)～8月7日(金)

### 【詳細】

先端農業・バイオリサーチセンター  
<https://recab.tut.ac.jp/>

募集チラシ

[https://recab.tut.ac.jp/mt\\_files/poster2026A4.pdf](https://recab.tut.ac.jp/mt_files/poster2026A4.pdf)



ウェブサイト



募集チラシ